

差別の現実から学び、平和・人権確立に向けて

学校・園・職場・地域・家庭などあらゆるところで取り組みを進めよう!

部落解放研究 第17回 滋賀県集会

日時・2月27日(土) 10:00~16:00

会場・ひこね市文化プラザ・滋賀県立大学

参加費・3,000円(資料代)



全体会 10:00~12:00

ひこね市文化プラザ

記念講演 『猿まわし復活にかけた思い』

〔講師〕村崎 太郎 さん

〔インタビュアー〕川口 泰司 さん

分科会 13:30~16:00

ひこね市文化プラザ・滋賀県立大学

●第1分科会

「部落問題入門講座」

●第2分科会

「企業啓発の取り組み」

●第3分科会

「同和・人権行政の取り組み」

●第4分科会

「同和・人権教育の取り組み」

●第5分科会

「地域啓発の取り組み」

●第6分科会

「平和・人権の取り組み」

主催 部落解放研究第17回滋賀県集会実行委員会

問い合わせ 〒520-0801 大津市におの浜四丁目1-14 (財滋賀県人権センター内)
TEL 077-522-8243 FAX 077-522-8289

編集後記

今号は「障害者雇用の現状と課題」をテーマに白杉滋朗さんと内田弘樹さんに執筆していただきました。

一昨年来の世界的な金融危機以降、非正規雇用の労働者を取り巻く環境が急速に悪化する中で、とりわけ、障害のある労働者がおかれている現状は厳しいものがあります。「共働作業所」から「社会的事業所」への転換の試み、注目したいと思います。

さて、次号(3月号)は「参加型人権学習を深める」と題して、白井俊一さんと藤井藤太郎さんに執筆していただきます。ご期待ください。

発行所 ●(財)滋賀県人権センター

大津市におの浜四丁目1-14

TEL 077-522-8243

印刷所 ●大津紙業写真印刷株式会社

大津市月輪一丁目9-33

TEL 077-544-0190

定価350円(送料別)